



公益社団法人 宮崎県看護協会

会報 Vol.158
令和7年4月30日発行

なでしこ 宮崎

ナースセンターだより vol.79



待合室に飾ってある
日本画家・壁画家の
立山周平先生の彫刻です。



リハビリ

新入スタッフも入り
新しい雰囲気
楽しく頑張っています。



2階病棟



回復期リハビリ病棟
カンファレンス



血管造影室



全体朝礼



外来スタッフ

金丸脳神経外科病院

開院1987年9月1日。「真心の医療」を理念に私たちは、宮崎市郡地域の安全安心を担う医療施設であることを誇りを持ち、医療倫理および職業倫理にもとづく良質な医療サービスの提供を行います。

CONTENTS

- 会長あいさつ
- 通常総会プログラム・提出議題
- 宮崎県看護研究学会報告
- 認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了
- 入退院支援看護師養成研修

- 専門・認定看護師からみなさまへ
- 専門・認定看護師委員会研修
- 訪問看護師養成研修のご案内
- 事務局よりお知らせ
- 理事会報告
- NURSE CENTER LETTER vol.79
- Let's take a break

令和7年度会員数

(令和7年4月18日現在)

● 保健師	189名
● 助産師	234名
● 看護師	6,886名
● 准看護師	298名
合計	7,607名

会長あいさつ



新年度になりました。皆様の職場にもフレッシュな風が吹いていることと思います。

4月に、看護学校・大学の入学式に参列する機会をいただき、学生の皆様に、これからの医療・看護を託す思いと共に、患者さんとの関わりから得られる「心に残る経験」を重ね、看護の道をあきらめることなく続けてほしいとお伝えしました。

看護職の確保が社会における課題となっている現在、看護職の資格は、個人だけのものではなく、貴重な社会資源ですので、看護学生を大切に育てると共に、看護の魅力を伝えられる職場を目指しましょう。

宮崎県看護協会は、4月1日で、法人となり40周年を迎えました。

40年の長い年月、本協会は、医療法の改正や少子高齢化の進展などの変化に対応しながら、看護職が社会に果たす使命を会員の皆さまと共に遂行してまいりました。

この間、数々の自然災害、新興感染症の蔓延などの大きな苦難の時代もあり、将来を見据えることがままならない、まさに「VUCA※の時代」の状況がありました。そのような中、私たちは、他職種と協働しながら、様々な工夫をし、人々のために医療職者の職責を果たすことに懸命だったと思います。

一方、苦しい時代の経験を経て、看護職の価値が人々に再認識され活躍の場が拡大したことも事実です。これからも、「ピンチはチャンス」と捉え、従来の枠組みにとらわれることなく、自由な発想で社会の変化に対応していきたいと考えます。

今年度も、本協会事業へのご理解ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

※VUCA:「Volatility:変動性」、「Uncertainty:不確実性」、「Complexity:複雑性」、「Ambiguity:曖昧性」の頭文字をとった造語で、社会において将来の予測が困難になっている状態

公益社団法人 宮崎県看護協会
会長 久保 敦子

令和7年度 公益社団法人宮崎県看護協会 通常総会プログラム

日 時 令和7年6月21日(土) 10:00~12:25

会 場 宮崎県看護等研修センター 大研修室

プログラム

9:30	開 場		令和8年度選挙管理委員会委員の任命 〈選 挙〉
9:55	オリエンテーション		
10:00	開 会	11:10	第二号議案 令和6年度決算報告(案)並びに監査報告
	物故会員への黙とう	11:25	報告事項 報告事項1 令和6年度理事会報告 報告事項2 令和6年度事業報告 報告事項3 令和7年度重点事業並びに事業計画 報告事項4 令和7年度収支予算
	会長あいさつ		
	来賓祝辞	12:10	選挙結果報告 新役員紹介 議長団退出 退任役員代表あいさつ
	来賓紹介	12:25	閉会
	宮崎県看護協会会長表彰		
	各種表彰者紹介		
10:45	議長団選出		
	議事録署名人決定		
10:50	議決事項		
	第一号議案 令和7年度役員等選出 令和8年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出		

令和7年度 役員等選出 令和8年度 日本看護協会代議員及び予備代議員の選出

(候補者の公示：令和7年4月30日)

役員候補者紹介

会長

定数：1
改選：1 候補者：1

推薦委員会推薦

久保 敦子

〔協会活動歴〕

現宮崎県看護協会会長等

〔抱負〕昨年度、皆様から、人材確保、看護管理者の育成、処遇改善など、看護に関わる課題や要望を伺いました。課題達成のため、施策のための活動、地域のネットワーク強化、看護管理者の資質向上に尽力したいと思います。

副会長

定数：2
改選：2 候補者：2

推薦委員会推薦

田中 美幸

〔協会活動歴〕

現宮崎県看護協会副会長等

〔抱負〕複雑で多様化する医療・看護ニーズに対応するため、看護職のより一層の連携のもと、専門性を発揮しやりがいを持って働き続けられる職場づくりや人材確保・育成、危機管理体制の強化に尽力していきたいと思います。

推薦委員会推薦

中村 小夜子

〔協会活動歴〕

現宮崎県看護協会副会長等

〔抱負〕看護職への役割期待が益々拡大する中、人員不足は喫緊の課題です。看護職の研鑽を支援し、複雑・多様化する看護ニーズに対応できる人材の育成、個々の能力を発揮し働き続けられる環境づくりの推進に尽力します。

常務理事

定数：2
改選：2 候補者：2

推薦委員会推薦

永野 秀子

〔協会活動歴〕

現宮崎県看護協会常務理事等

〔抱負〕複雑化する健康課題や災害への対応のために、限られた人材で充実した看護を提供することが求められています。そのために、看護職と関係機関との連携とネットワークを強化し、職能団体としての成長に尽力します。

推薦委員会推薦

川崎 伸子

〔協会活動歴〕

現宮崎県看護協会常務理事等

〔抱負〕早くも2年目を迎えることになりました。看護協会の業務は遥に無限だと感じております。事務局内で部署横断的に、又近県の看護協会とも連携・協力し看護会員の皆様へのニーズ応えてられるよう前向きに努力します。

保健師職能理事

定数：1
改選：1 候補者：1

推薦委員会推薦

松尾 祐子

〔協会活動歴〕

社会経済福祉委員

〔抱負〕新型コロナ以降も地域の看護職の役割や連携体制の重要性を認識しております。職能委員会として、保健師の資質向上とネットワーク構築を進め、人材確保に繋がるよう尽力したいと考えております。ご協力をお願いします。

助産師職能理事

定数：1
改選：1 候補者：1

推薦委員会推薦

田中 優子

〔協会活動歴〕

現助産師職能理事等

〔抱負〕助産師職能は分娩取り扱い施設での「母子のための地域包括ケア病棟」の推進と少子化に伴う「分娩施設の集約化に伴う助産師の多様な働き方」を推進しています。宮崎県も少子化に集約化は進んでいます。皆さまの働く現状と意見を集約しながら課題発見に取り組むたいと思います。皆さまのご協力をお願いいたします。

看護師職能I理事

定数：1
改選：1 候補者：1

推薦委員会推薦

釘崎 信

〔協会活動歴〕

現看護師職能I理事等

〔抱負〕宮崎県で働く看護職の処遇改善・柔軟な働き方・タスク・シフト/シエラ推進など情報収集・意見集約に努め、現場で働く看護職の声を集められるよう努めてまいります。皆様のご協力の程宜しく願います。

看護師職能II理事

定数：1
改選：1 候補者：1

推薦委員会推薦

黒木 正樹

〔協会活動歴〕

現看護師職能II理事等

〔抱負〕看護師職能IIは、医療機関で活動している看護師や地域で活動している様々な職種と連携を図り、疾病を抱えながらも住み慣れた地域で誰もが自分らしい生活を送ることができるよう地域の課題解決に向けて尽力して参ります。

地区理事候補

定数：7(7地区に各1)
改選：7 候補者：7

延岡・西臼杵地区

推薦委員会推薦

鴨田 充世

〔協会活動歴〕

現延岡・西臼杵地区理事等

〔抱負〕地区理事の活動を経験し、看護職を取り巻く医療環境や社会情勢の変化を痛感した一年でした。そんな中で、現場の管理者との情報共有や協会からのサポートはとて有難く心強いものでした。今年度は地域や自施設における問題点を気象に相談し合えるようなネットワークの構築を目指していきたいと思ひます。

日向・東臼杵地区

推薦委員会推薦

富山 由美

〔協会活動歴〕

現日向・東臼杵地区理事等

〔抱負〕VUCAの時代に、暮らしを見据えた良質の看護を提供するには、地域での多職種との連携が欠かせません。皆さんと協力して、顔の見える関係づくりに尽力したいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

西都・児湯地区

推薦委員会推薦

関原 昭吾

〔協会活動歴〕

現西都・児湯地区理事等

〔抱負〕地区理事3期目となります。協会と連携して地区活動を推進し、地域の看護の質向上及び看護職の交流を図っていききたいと思ひます。引き続きご指導・ご協力をお願い申し上げます。

宮崎・東諸県地区

推薦委員会推薦

福満 美和

〔協会活動歴〕

助産師職能委員、認定看護管理者教育運営委員等

〔抱負〕地域の看護管理者の皆様と連携し、看護の質向上および地域住民の健康促進に向けた課題解決に尽力します。また、南海トラフ地震などの災害時において、相互に助け合える地区内ネットワーク構築を目指します。

都城・北諸県地区

推薦委員会推薦

荒武 昌代

〔協会活動歴〕

現都城・北諸県地区理事等

〔抱負〕地区理事として2年目になります。看護協会の会議、また地域の行政会議等に参加を行い、地域の医療の問題点が少しずつではありますが見えてきました。地域包括ケアシステムを推進できるように、看護の質の向上に努めていききたいと思ひます。皆様のご指導、ご支援をよろしくお願ひいたします。

小林・えびの・西諸県地区

推薦委員会推薦

山之口 和樹

〔協会活動歴〕

医療安全推進委員

〔抱負〕地区の看護職の皆様と連携を図り、看護の質向上、他職種連携、地域包括システムの構築、強化に取り組んで行きたいと思っております。ご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

准看護師理事

定数:1

改選:1 候補者:1

推薦委員会推薦

押川 朋一郎

〔抱負〕協会役員としての活動は初めてなので不慣れなことも多いかと思えます。先輩役員のお力をお借りしながら貢献出来るよう努力していきたいと思っております。

日南・串間地区

推薦委員会推薦

大木 郁美

〔抱負〕地区理事として活動させていただくことになりました。研修会等の活動を通して地域の医療介護施設の看護職員の皆様方と情報共有を図りながら、看護の質向上に貢献できるよう努めます。よろしくお願いいたします。

外部理事

定数:1

改選:1 候補者:1

推薦委員会推薦

横山 幸子

〔抱負〕仕事でも個人としても、これまで保健師や助産師、看護師の皆様いろいろな場面で助けていただけてきました。外部理事として新たな視点で、また福祉に携わる立場から、看護協会の運営や活動のお役に立ちたいと思っております。

監事

定数:3

改選:3 候補者:3

推薦委員会推薦

荒瀬 みえ

〔協会活動歴〕

保健師職能理事

〔抱負〕長年、行政の保健師として働いてきた経験を活かし監事として協会の業務改善と更なる発展に寄与できればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

推薦委員会推薦

小城 一代

〔協会活動歴〕

働き続けられる職場環境づくり推進委員他

〔抱負〕働き方改革・処遇改善等、様々な取り組みが進められていますが、看護職を取巻く環境は厳しい状況が続いています。全看護職のために意義ある事業活動が推進されるよう、務めて参りたいと思っております。宜しくお願い致します。

推薦委員会推薦

三浦 洋司

〔協会活動歴〕

現監事

〔抱負〕令和3年度より協会の監事に就任させていただいており、今期が2期目になります。これまでの経験を活かし、財務面・経理面の観点から貴協会のガバナンスに寄与できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

令和8年度 日本看護協会代議員及び予備代議員候補者

令和8年度 日本看護協会 代議員候補

定数:9

番号	氏 名	職能別	役 職 等
1	中村 小夜子	看護師	副会長
2	永野 秀子	保健師	常務理事
3	松尾 祐子	保健師	保健師職能理事
4	田中 優子	助産師	助産師職能理事
5	釘崎 信	看護師	看護師職能Ⅰ理事
6	黒木 正樹	看護師	看護師職能Ⅱ理事
7	押川 朋一郎	准看護師	准看護師理事
8	鴨田 充世	看護師	延岡・西臼杵地区理事
9	荒武 昌代	看護師	都城・北諸県地区理事

令和8年度 日本看護協会 予備代議員候補

定数:10

番号	氏 名	職能別	役 職 等
予備1	田中 美幸	保健師	副会長
予備2	川崎 伸子	看護師	常務理事
予備3	田邊 真理	保健師	保健師職能委員
予備4	長倉 千夏	助産師	助産師職能委員
予備5	長友 三梨子	助産師	助産師職能委員
予備6	平山 薫	看護師	看護師職能委員（Ⅰ領域）
予備7	兒玉 真由見	看護師	看護師職能委員（Ⅱ領域）
予備8	池上 好枝	准看護師	元准看護師理事
予備9	関原 昭吾	看護師	西都・児湯地区理事
予備10	福満 美和	看護師	宮崎・東諸県地区理事

お知らせ

宮崎県看護協会役員及び日本看護協会代議員・予備代議員について、推薦候補者のほかに立候補を募りましたところ、締切日（令和7年2月28日）までに届け出がありませんでしたのでお知らせします。

令和7年度推薦委員候補者

定数:6

氏 名	施 設 名
甲斐 聡	五ヶ瀬町国民健康保険病院
湯浅 宏美	宮崎県延岡保健所
河野 由香里	若草病院
中山 雄貴	宮崎大学医学部附属病院
池永 博恵	おび中央病院
上森 妃美	都城市郡医師会病院

令和8年度選挙管理委員会委員

氏 名	職能別	施 設 名
地田 良美	保健師	宮崎市保健所
中川 優馬	保健師	宮崎県福祉保健部福祉保健課
長倉 千夏	助産師	宮崎県立宮崎病院
川辺 恵	助産師	古賀総合病院
日高 栄美	看護師Ⅰ	和田病院
岩切 ひとみ	看護師Ⅰ	西都病院
谷口 世志美	看護師Ⅱ	自宅
作本 愛	看護師Ⅱ	はまぼう訪問看護ステーション

第二号議案

令和6年度 決算報告(案)並びに監査報告

令和7年5月22日開催の理事会の承認を経て、翌日以降のホームページ等でお知らせします。

令和7年度 重点事業並びに事業計画

重点事業

1. 全世代の健康を支える看護機能の強化
2. 看護専門職としての生涯学習（キャリア継続）の支援
3. 就業継続が可能な看護職の働き方改革の推進
4. 地域における健康危機管理の推進
5. 組織力の維持

事業計画

※事業内容の太字ゴシックは新規計画

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する看護の質向上に関する事業（公益目的事業）

事業項目	事業内容
1-1) 生涯学習の推進	(1)教育委員会（委員12名 年8回） ①教育の企画・実施 ・専門職としての活動の基盤となる研修……………重1-1) 重2-1) ・看護・医療政策に関する研修……………重2-1) ・人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修……………重2-1) ・看護管理者を対象とした研修……………重2-1) ・資格認定教育 ・看護の質向上のための研修 ②研修運営記録・評価表の作成 (2)研修一覧作成と広報 (3)会員専用ページ「キャリアナース」への研修受講履歴の提供によるキャリア構築の支援 (4)管理支援ツールとしてのNupsの周知と活用に向けての支援……………重2-2) (5)日本看護学会学術集会への参加 9月12日～14日 (6)生涯学習環境の整備・管理 ①購入雑誌・図書の検討及び見直し ②教材機器の整備・管理 ③研修管理システム「マナブル」の運営
1-2) 新人看護職員育成の推進	(1)新人看護職員研修推進事業（宮崎県委託事業） ①新人看護職員研修の計画・実施 ・新人看護職員合同研修 ・新人看護職員研修責任者研修 ・新人看護職員教育担当者研修 ・新人看護職員実地指導者研修 ・新人看護職員の理解に向けて～看護基礎教育の現場と看護現場の連携～ ・研修の広報・実施・評価 ②新人看護職員教育体制づくり支援（アドバイザー派遣）事業 ・打合せ会議 ・新人看護職員教育体制づくり支援（アドバイザー派遣）事業フォローアップ研修 ③新人看護職員研修推進協議会の開催 ④新人看護職員研修に関連する学会、研修会への参加
1-3) 認定看護管理者教育の推進	(1)認定看護管理者教育運営委員会（委員8名 年6回） (2)ファーストレベル教育課程 ①認定看護管理者教育課程ファーストレベル 5月13日～9月9日（108時間） ②ファーストレベル教育課程修了者フォローアップ研修 6月1日 (3)セカンドレベル教育課程 ①認定看護管理者教育課程セカンドレベル 10月3日～1月23日（183時間） ②セカンドレベル教育課程修了者フォローアップ研修 7月6日 ③看護管理実践報告会 8月2日 (4)日本看護管理学会学術集会への参加 8月22日、23日 (5)看護管理者研修 9月13日……………重2-1)
1-4) 専門・認定看護師活動の支援	(1)専門・認定看護師委員会（委員6名 年4回） (2)専門看護師・認定看護師研修会 令和8年1月24日 (3)専門看護師・認定看護師の分野を越えたネットワーク構築……………重2-1) ・専門・認定看護師が協働して企画する看護職対象研修8回 6月18日、7月2日、8月27日、9月6・7日、10月17日、11月1日、11月15日、11月26日 (4)県内看護職・県民への情報発信
1-5) 看護学会等学術振興の支援	(1)看護研究学会委員会（委員6名 年6回） (2)宮崎県看護研究学会 令和8年3月7日 ①看護研究抄録選考委員会 ②看護研究学会要綱変更内容の周知……………重2-1) (3)日本看護学会学術集会9月12日、日本看護科学学会12月6日、7日への参加

事業項目	事業内容
1-6) 実習指導者講習会の支援	(1)実習指導者講習会検討委員会(委員5名 年7回) (2)実習指導者講習会(宮崎県委託事業) ①宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会……………重2-1) ・病院主体コース 5月28日～8月6日(29日間) ・特定分野コース 5月28日～7月25日(9日間) ②実習指導者講習会修了者フォローアップ研修 令和8年1月31日

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業項目	事業内容
2-1) 働きやすい職場環境づくりの推進……………重3-4)	(1)働き続けられる職場環境づくり推進委員会 (委員8名 年7回) (2)職場環境づくり推進事業 (宮崎県委託事業) ①看護職の働き方改革推進研修会 8月22日……………重3-2) ②地区施設代表者会議において勤務環境調査結果の報告及び意見交換 ③働き続けられる職場環境づくりを推進する施設の支援……………重3-2) ④労働安全衛生ガイドラインの活用……………重3-2) ⑤看護職離職防止支援 (定着支援) ⑥関係団体との連携 宮崎県医師会、宮崎労働局、宮崎県医療勤務環境改善支援センター、 宮崎県働き方改革推進支援センター、宮崎県社会保険労務士会、宮崎県福祉保健部等 ⑦働きやすい職場づくりに関する情報発信 (地区開催) ⑧勤務環境等に関する相談の実施 (3)看護管理者等支援事業 (宮崎県委託事業)……………重3-1) ①看護管理者等支援事業 ・対象機関への相談支援の実施 ②看護管理者のネットワーク強化促進 (7地区) ③中小規模病院の看護管理者のための能力向上研修 ④看護人材獲得支援事業連絡会議の開催 (随時)
2-2) 就業支援	(1)ナースバンク事業 (宮崎県委託事業)……………重3-1) ①NCCSを活用した職業紹介の円滑化、就業に効果的な情報の提供 ②ナースセンター広報活動 ・ナースセンターだよりを広報誌「なでしこ」内に掲載 (年4回) ・SNS (LINE) による情報発信の強化 ・ナースセンター PR グッズ作成 ・県内看護学校卒業生等への PR グッズの配布 ③ハローワークにおける就業相談の実施 ・就業支援相談員会議 (年2回) ・ハローワーク宮崎、延岡、高鍋、都城、小林での就業相談 ④求人施設への労働条件の改善に関する情報提供、助言……………重3-2) ・多様な就労受入れ体制・支援の強化 ・求人施設訪問の強化 ⑤求職者への労働環境・労働条件の改善に関する情報提供、助言 ・多様な就労支援の強化 ・施設見学の促進 ⑥県内外看護師等への県内就業支援 ・看護師養成学校との連携(学生を対象とした就活支援セミナーの実施)……………重5-1) ・移住相談者への支援 ・県内施設の新年度採用試験情報の提供 ⑦宮崎県ナースセンター事業運営委員会の開催 (年1回) ⑧ハローワーク、福祉人材センターとの連携 ⑨ナースセンター・ハローワーク連携事業 ⑩中央ナースセンターとの連携 (2)看護職の届出制度の窓口 (宮崎県委託事業) ①看護師等の届出制度のPRと就業支援の充実 ・看護職へのPR活動 ・届出登録者への就業に関する意向の確認と就業支援 (3)看護職の人材活用システム (NuPSを含む)の周知及び活用の推進……………重3-3) (4)看護補助者の確保・定着推進事業 (日本看護協会委託事業)
2-3) 復職支援	(1)復職支援事業 (宮崎県委託事業)……………重3-1) ①復職支援研修 ・講義・演習コース 6月、9月 分野別看護研修……………重1-3) 採血・点滴技術演習 地区別復職支援研修 地区研修の実施(延岡)(都城) 採血技術演習・復職支援研修(ハローワーク) ・就職準備コース 就職準備セミナー 7月、1月 ②セカンドキャリア支援 ・55歳以上の看護職への現況調査 ③令和7年度受講者に対する就業状況調査・就業支援

事業項目	事業内容
2-4)「看護の心」普及事業	(1)看護の心普及事業……………重3-5) ①看護の日のイベントの開催 ・「みやざきナース Today2025」 5月10日 (2)看護の魅力発信事業（宮崎県委託事業）……………重3-5) ①看護進路相談会 6月29日 ②看護の出前授業 ③ふれあい看護体験 ④看護系進学状況調査 ⑤職業選択に関するイベントへの協力 ⑥進路指導担当教諭への情報提供

3. 看護に関する調査及び研究並びに看護業務及び看護制度等の改善への提言に関する事業（公益目的事業）

事業項目	事業内容
3-1) 看護制度に関する事業	(1)看護制度に関する普及啓発事業 ①看護制度委員会（委員6名 年3回） ②特定行為に係る看護師の研修制度に関する情報提供及び啓発……………重1-1) ③看護基礎教育制度改革に係る情報発信 ④その他看護制度に係る情報発信 (2)准看護師への進学支援及び学習支援事業 ①准看護師研修・交流会 ②看護師養成2年課程（通信制）に関する情報提供 ③日本看護協会との連携
3-2) 看護業務の改善に関する事項	(1)保健師職能委員会活動 ①保健師職能委員会（委員6名 年9回） ②保健師職能研修会 11月8日 ③保健師の魅力発信イベント 8月2日……………重3-5) ④宮崎県保健師現任教員推進会議（2回）（県、県立看護大学との協働）への参加 ⑤日本公衆衛生看護学会学術集会への参加（石川県） 12月13日、14日 ⑥保健師職能だよりの発行……………重5-2) 重5-3) (2)助産師職能委員会活動 ①助産師職能委員会（委員6名 年9回） ②「いいお産の日」イベント 11月8日予定……………重1-2) ③助産師職能研修会 令和8年1月17日 ④日本母性衛生学会への参加（東京都） 10月10、11日 (3)看護師職能委員会Ⅰ活動（病院領域）……………重3-4) ①看護師職能委員会Ⅰ（委員10名 年9回） ・准看護師研修・交流会 10月25日 ②日本看護学会学術集会への参加（愛知県）9月12日～14日 (4)看護師職能委員会Ⅱ活動（介護・福祉関係施設・在宅等領域）……………重1-3) ①看護師職能委員会Ⅱ（委員8名 年11回） ②看護師職能Ⅱ研修会 9月20日 (5)県や関係団体の各種審議会等での発言・提言 ①関係機関・団体等への働きかけ ②審議会等で本会意見の反映

4. 県民に対する疾病の予防及び健康の保持増進に関する事業（公益目的事業）

事業項目	事業内容
4-1) 地域包括ケアシステムの推進……………重1-1) 重1-2)	(1)看護職と多職種との交流 (2)地域医療構想調整会議等への参画
4-2) 救急医療に関わる看護職の質向上の推進……………重1-1) 重1-2)	(1)救急看護研修 (2)災害救急看護研修 (3)精神科救急看護研修
4-3) 県民の健康づくり推進に関する事業……………重1-2)	(1)まちの保健室事業の普及啓発 ①まちの保健室地区代表者委員会（委員9名 年5回） ②定期型「まちの保健室」（地区開催）……………重1-2) ③地域支援型・イベント型「まちの保健室」 市町村まつり・イベント等地域活動支援等 ④まちの保健室協力員の養成研修と登録の推進 ⑤地区別協力員会議 (2)生涯を通じた女性の健康支援 ①「いいお産の日」イベントにおける相談啓発……………重1-2) (3)がん対策支援 ①ピンクリボン活動の普及啓発 ②関係団体との連携 ③研修会の開催 (4)生活習慣病並びに疾病予防対策 ①世界糖尿病デー、肝疾患・腎疾患・リウマチ等関連会議・イベント等の参加による予防対策の啓発

事業項目	事業内容
4-3) 県民の健康づくり推進に関する事業……………重1-2)	(5)自殺対策に係る人材育成研修事業（宮崎県委託事業）……………重1-3) ①看護師等専門研修会（自殺対策研修）7月19日 ②地区別等研修会 ③自殺予防に関する普及啓発 (6)高齢者対策への取組……………重1-3) ①研修会の開催 ②看護職員認知症対応力向上研修（宮崎県委託事業）
4-4) 子育て支援	(1)子育て支援事業 ①児童虐待予防対策への取組 ・宮崎県社会福祉審議会児童福祉専門分科会への参加 ②宮崎県「未来みやざき子育て県民運動推進事業」への協力

5. 医療安全対策及び災害等危機管理に関する事業(公益目的事業)

事業項目	事業内容
5-1) 医療安全推進事業	(1)医療安全推進委員会（委員7名 年5回） (2)研修会及び交流会 ①医療安全管理者養成研修（eラーニング35時間、集合研修5時間 10月30日） ②医療安全研修会 第1回 9月28日、第2回 12月13日 (3)医療安全対策推進 ①医療安全推進週間の啓発 ②医療安全情報提供 ③医療安全推進の研修（地区開催） ④医療の質安全学会への参加 ⑤看護職賠償責任保険制度加入の促進 (4)医療安全推進会議等への参加
5-2) 災害看護活動の推進	(1)災害看護委員会（委員8名 年6回） (2)災害看護研修 ①災害支援ナース養成・育成事業……………重4-2) 重4-3) ・災害支援ナース養成研修（災害・感染症対応）：オンデマンド20時間、演習10時間（11月28日、29日） ・災害支援ナース能力維持・向上研修（災害編）9月26日、（感染症編）10月10日 ②災害看護研修（地区開催）……………重4-1) 重4-2) (3)災害発生時に備えての体制・環境整備 ①災害支援ナース派遣調整訓練……………重4-1) 重4-4) ・県および協定締結医療機関等との派遣調整訓練 ・日本看護協会等との派遣調整訓練 ②日本看護協会との「災害支援ナース派遣に関する協定」に基づく災害支援ナースの派遣調整……………重4-4) ③宮崎県との災害・感染症支援ナースの派遣に関する連携による災害支援ナースの派遣支援、宮崎県保健医療福祉調整本部設置の際の支援団体リエゾン派遣……………重4-4) ④宮崎県、市町村の防災会議・防災訓練等への参加を通じた実動訓練……………重4-1) 重4-4) ⑤看護管理者ネットワークの構築……………重4-1) 重4-4) ⑥災害支援ナースリスト管理……………重4-1) 重4-2) 重4-4) ⑦災害看護関連学会への参加 ・日本災害看護学会9月6日～7日（東京）
5-3) 感染対策の推進	(1)感染症に関する研修の実施 (2)新興感染症対策に向けた体制整備 ①事業継続計画（BCP）の推進 ②宮崎県感染症対策審議会への参加

6. 在宅ケアサービス等の実施及び訪問看護の推進支援に関する事業(公益目的事業)

事業項目	事業内容
6-1) 在宅・福祉関係施設への支援……………重1-1) 重1-3) 重1-4)	(1)訪問看護推進事業（宮崎県委託事業） ①訪問看護推進協議会運営事業 ・宮崎県訪問看護推進協議会の開催（委員14名 年1回） ・訪問看護推進検討会（年3回） ・訪問看護実態調査の実施 ・訪問看護啓発活動 ・関係機関との連携 ②訪問看護人材育成事業 ・訪問看護研修STEP1 7月～10月（講義3日間、実習3日間） ・訪問看護研修STEP2 5月～9月（講義5日間、実習1日間） ・訪問看護管理者研修（ベーシックコース）6月～9月（講義4日間、実習0.5日間） ・訪問看護管理者研修受講者フォローアップ研修 ・訪問看護師養成コアカリキュラム研修 8月（講義・演習2日間・実習1日間） ・在宅ケアに関心のある看護職のための公開講座6回 ・在宅ケアに関心のある看護職のための公開講座6回 ・新卒訪問看護師育成研修 ③看護人材連携支援事業 ・訪問看護ステーションの専門看護師・認定看護師による研修会・相談会

事業項目	事業内容
6-1) 在宅・福祉関係施設への支援重1-1) 重1-3) 重1-4)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関と訪問看護ステーションの看護職の人材交流研修 ・訪問看護管理者交流研修 ④訪問看護相談支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーションへの情報提供及び相談窓口の運営 ・訪問看護ステーション運営支援研修 ・県民等への情報提供及び相談窓口の運営 ・訪問看護パンフレット作成 ・訪問看護ステーションに関する情報発信 (2)在宅・福祉施設等で働く看護職のための研修（地区開催）
6-2) 看護協会訪問看護ステーション事業所の運営事業	<ul style="list-style-type: none"> (1)宮崎県看護協会訪問看護ステーションなでしこ 1~3 号館の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護事業 ・居宅介護支援事業 ・看護学生・看護職の実習教育 ・関連機関との連携・協力 (2)看護協会訪問看護ステーション運営協議会の開催（委員 9 名 年 4 回）

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業項目	事業内容
7-1) 組織に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> (1)本会組織の充実と強化 <ul style="list-style-type: none"> ①看護政策推進のための組織強化事業 ②会員の加入増加拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・会員目標数 8,600 名 ・未加入施設への入会の勧め.....重5-3) ・未加入研修受講者へ入会の勧め.....重5-3) ・入会の特典 P R.....重5-4) ③看護学生に向けたキャリア支援.....重5-1) ④地区活動の推進.....重1-1) 重1-2) 重1-3) 重5-2) ⑤日本看護協会との連携 ⑥諸会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・令和 7 年度通常総会 6 月 21 日 ・理事会・常任理事会 年 6 回以上 ・職能・常任・特別委員会 ・選挙管理委員会 ・日本看護協会代議員及び予備代議員研修会 5 月 22 日 ・地区理事意見交換会 6 月 28 日 ・施設代表者会議（地区ごとに開催） ⑦監査及び審査に関すること ⑧広報活動に関する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・広報出版委員会（委員 10 名 年 13 回） ・広報誌「なでしこ」の発行（年 4 回） ・ホームページの管理 ・マスメディアを活用した広報 ⑨会員の福利厚生.....重5-2) <ul style="list-style-type: none"> ・弔電、死亡見舞金、災害見舞金、傷病見舞金の支給 ・会員特典サービスの提供（レジャー施設優待、レンタカー利用料割引、葬祭場利用料割引等） ⑩各種表彰制度への会員の推薦 ⑪宮崎県看護協会史作成 <ul style="list-style-type: none"> ・宮崎県看護協会史編さん委員会（委員 9 名 年 4 回）
7-2) 日本看護協会との相互協力	<ul style="list-style-type: none"> (1)日本看護協会との連携 (2)日本看護協会が開催する会議等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ①日本看護協会通常総会及び全国職能別交流集会（東京都開催）6 月 11 日～12 日 ②理事会 年 6 回程度 ③法人会員会 年 6 回程度 ④全国職能委員長会 ⑤地区別法人会員会（大分県開催）10 月 23 日 ⑥地区別職能委員長会（大分県開催）10 月 24 日
7-3) 渉外に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> (1)重点事業等に関する渉外活動 <ul style="list-style-type: none"> ①県行政等への要望活動 ②関係機関等との連携強化.....重1-1)
7-4) 施設管理に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> (1)宮崎県看護等研修センターの管理 <ul style="list-style-type: none"> ①整備資金納入活動と管理 ②施設・機器の管理 ③図書室の管理・運営

委任状について

通常総会に出席されない方には、委任状の提出をお願いしております。
委任状については、後日依頼文書をお送りいたしますので、お手元に届きましたらご提出をお願いいたします。
※総会を成立させるためには、正会員の過半数の出席が必要です。委任状を提出していただいた方も、出席者として取り扱います。

令和6年度

宮崎県看護研究学会

「日本のひなた宮崎」を支える看護 —あなたが地元で輝くために—

令和6年度は、メインテーマを『日本のひなた宮崎』を支える看護—あなたが地元で輝くために—として開催し、参加者数は、250名でした。

11施設72題の応募があり38題が採択（採択率52.8%）され、会場では口演20題、示説18題の発表が行われました。

昨年までは、COVID-19の影響で、感染に配慮しハイブリッドにて開催していましたが、本年度は、会場のみでの学会開催となりました。

宮崎県看護協会教育計画では、毎年、研究に取り組む看護職を支援する研修会を開催しています。研修を活用して、看護研究に取り組んでいただければと思います。次年度からは研究だけでなく、実践報告も発表の対象としました。是非、施設での取り組みをご紹介ください。

令和7年度も多くの皆様からの演題の応募をお待ちしています。

学会委員長 松本 恵子

令和7年3月8日(土)

9:00～13:00 参加者:250名

- 第1群 看護師の視点 5題
- 第2群 患者教育・看護援助 5題
- 第3群 小児看護・感染看護 6題
- 第4群 がん看護 4題
- 第5群 患者指導 7題
- 第6群 看護職の意識・認識 7題
- 第7群 患者の思いと自己管理 4題



特別講演 「地元創成看護」をめざして

講師 長鶴 美佐子 氏
宮崎県立看護大学学長

大研修室



会長
あいさつ



中研修室

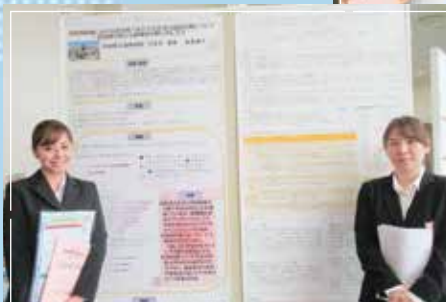


2Fラウンジ
示説会場





発表の
様子



打合せの
様子



お疲れ様
でした！

宮崎県
かんご
ちゃん



取材メモ

今年度も無事に看護研究学会が開催されました。会場を埋め尽くす程の参加者があり、活気づいていました。発表前から、キラキラ素敵な笑顔が印象的でした。 広報出版委員 財部 正恵



令和7年度 宮崎県看護研究学会についてのお知らせ

開催 令和8年3月7日(土)

演題募集期間

令和7年9月16日(火)～9月30日(火)

詳細は宮崎県看護協会ホームページをご覧ください

演題募集方法が変わります！

POINT
1

これまでは「研究報告」だけでしたが、新たに「実践報告」が対象となります

POINT
2

演題申込手順を刷新



認定看護管理者教育課程 セカンドレベル研修を受講して

期間

10月4日～1月24日

(34日間 183時間)

受講生20名

藤元メディカルシステム藤元総合病院 和田深雪

私がこの研修を受講したのは、上司からの勧めでした。ファーストレベル研修で看護管理について多くのことを学べたので、セカンドレベルも受講したいと考えていました。研修期間の約4か月は、週末の研修・科目レポート提出でハードスケジュールでしたが、経験豊富な講師の先生方の講義は興味深く、毎回の授業に引き込まれました。レポート指導では、看護協会の先生方のあたたかいご指導を受け、新たな視点を持つことができ、自己を高めることができました。

また、県内の看護管理者20名の方々と共に支え合い学べたことで、ネットワークを構築できたことが大きな収穫となりました。今回の学びを、宮崎県の医療・看護に貢献していけるよう努めていきたいと思います。今回の研修に携わっていただいた全ての方々に感謝申し上げます。

宮崎県立延岡病院 荒木美保

私がこの研修に参加した目的は、師長としての経験不足による不安を少しでも自信にしたいという漠然としたものでした。研修では、素晴らしい経歴の講師による授業を受けることができ、毎回多くのことを学べました。特に、病棟全体の運営や目標達成に向けて管理職としてどう関わるかを考えさせられました。これまでの現場の課題に対して感覚的に対応していた部分がありましたが、研修を通じて理論的な背景を学び、より体系的に問題をとらえられるようになったと思います。なにより、他施設からの受講者と意見交換する中で、自分の職場だけでは気づけなかった視点や課題が見えてきました。同じ悩みを持つ仲間との出会いも励みになりました。最後に円滑に研修を運営頂いた関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

受講生の声

期待以上の学びと
収穫がありました！
あなたもセカンドレベルで
学んでみませんか



令和7年度も開催します！

研修期間/令和7年10月3日(金)～令和8年1月23日(金) 34日間
応募期間/令和7年 6月6日(金)～令和7年7月11日(金)

入退院支援看護師養成研修を受講して

小林市立病院 西郷 広子

私は、整形外科、泌尿器科、救急科混合の急性期一般病棟で勤務しています。当院では、退院支援に関しては、退院調整看護師が主となり患者や家族と面談を行い、介護保険の有無や福祉サービスの利用、生活歴などについて情報収集しています。私が研修に参加した目的は、社会保障制度や社会資源などの知識が不足しているため、面談で得られた情報を活用できていませんでした。そのため、患者と家族が安心して退院できるよう、ニーズに合った看護介入を行いたいと思ったからです。

本研修には、実際に地域連携室で活躍している方も多数参加されていました。グループワークでは、多職種が連携することで退院支援や調整を円滑に進められることや、病棟看護師が多職種を繋いでいく事が大事であると気づきました。病棟看護師は、面談の中で得られた情報をもとに、患者と家族の意向をくみ取り、入院時から退院に向けた看護計画や介入を行う事が重要です。講義の中で、印象深い言葉は、「地域からきた患者を地域に戻れるようにするのが病院の機能である」ということでした。地域からきた患者の健康問題を改善するとともに、安定して暮らせるようにするためには、入院時から退院支援が必要であると再認識する事ができました。

今後は、病棟スタッフに退院支援にはどのような情報が必要なのかを具体的に提示し、患者や家族の病状理解の状況や受け止め方、転帰先の意向などの情報を退院調整看護師と共有して退院支援につなげていきたいです。





親子の絆を支えよう!

新生児集中ケア認定看護師 谷口 朋子
(宮崎大学医学部附属病院)

新生児集中治療室で行う看護の一つに「ファミリーセンタードケア (family centered care) ;FCC」があります。FCCの基本概念として、「尊厳と尊重」、「情報の共有」、「参加」、「協働」の4つが挙げられています。FCCとは家族が主体的に役割を遂行できるように、家族をヘルスケアのパートナーとして医療者が認識し、家族と医療者が良好な関係を構築して子どものケアを協働して行うことです。

FCCには、子どもの成長や発達を促進させ、両親の気分の落ち込みや不安などを和らげ、母乳分泌を良くするなど、様々な効果をもたらすことが研究でわかってきました。集中治療の場で合併症を防ぐことは新生児看護を担う看護師にとって重要な責務ですが、同時に家族が中心となって子どものケアに参画できる機会を作ることも大切です。しかし、保育器に入っている小さな我が子を見て何もできないと感じる両親は少なくないため、親役割を発揮できるようにFCCに取り組むことが必要です。ここでFCCの一部を紹介します。

児のしぐさの意味を両親に伝える 児は様々なしぐさで気持ちを伝えています。両親が我が子のしぐさの意味を理解し、しぐさに合わせたケアを家族が主体的に行えるように関わります。

両親によるホールディング 児の体が丸くなるよう屈曲位の姿勢をとり、両手で優しく包み込む(ホールディング)ことで児は落ち着きます。家族は自分たちのホールディングで我が子が反応する姿をみて、親役割を実感し獲得していきます。両親が安心して我が子に触れ合えるようにします。



カンガルーケア 母親または父親の胸の上で、直接肌と肌を合わせ抱っこします。このケアは母乳分泌の促進や児と両親のストレスを和らげるなどのよい効果があります。親子が心地よい時間をゆっくり過ごせるような環境をつくります。

親子の絆を支えるために家族を「平等なパートナー」と位置づけて関わり、家族のケア参画を推進し、よりよいFCCを実現していきましょう。

※イラスト:「メディカ出版:2020年版産産期のイラスト素材&解説シート集」より

専門看護師・認定看護師の皆様へ

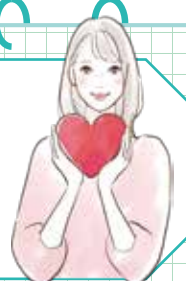
宮崎県看護協会HPに、CNS・CN専用ページ(掲示板)を開設しています。情報発信、情報収集に是非ご活用ください。利用申請は、[宮崎県看護協会公式ホームページ](#) ▶ [看護職の方へ](#) ▶ [CNS・CN専用ページ](#) からどうぞ!

専門・認定看護師主催

アンガーマネジメント

～怒りの感情と上手く付き合おう～を開催しました

専門・認定看護師委員会 酒井美香



AEMメディカル鹿児島支社長・ピュアキャリアアドヴァンスの田之頭智子氏を講師に迎え、令和7年1月25日(土)に専門看護師・認定看護師研修会を開催しました。研修テーマを「アンガーマネジメント～怒りの感情と上手く付き合おう～」とし、専門看護師1名、認定看護師53名、認定看護管理者1名の19分野55名が受講しました。田之頭智子氏には、令和5年度の専門・認定看護師研修会に於いて、コーチングコミュニケーションの講義を担当して頂き、専門・認定看護師としてのスキルに磨きをかけるための研修内容であり、非常に楽しい時間を過ごしたことを覚えています。今回は、アンガーマネジメントということはどういうことか、現代において「怒り」を表出することの難しさ、「感情」をどのように表現すれば相手にわかってもらえるのか、講義で学び、理解と納得をした上でグループワークを行いました。

受講生は、研修前にアンガーマネジメントの基礎診断を受け、その結果をもとに「怒り」の強度・持続性・頻度・耐性を知ることと衝動コントロールの術を学びました。今回の学びより、専門・認定看護師が役割を遂行する上で、「指導の仕方(自分の感情を抑えて)」、「NGワード」を踏まえ、「上手な伝え方」を実践できるのではないかと考えます。また受講後のアンケートでは「皆さんと多くの事を話し、考える研修でした」、「自分の感情との向き合い方について知ることが出来てすごく勉強になりました」等、問題解決の糸口が得られたという感想が80%であり、満足度の高い研修となりました。

同施設、同分野を限定せず、他施設、他分野でのワークを通して、専門看護師・認定看護師が抱えている思いを聞き、同調、同意、共有することで新たなコミュニケーションの場が広がり、充実した時間が得られた研修となりました。

専門・認定看護師委員会では今後も宮崎県の看護の質向上に貢献できるよう研修の企画・運営を行ってまいります。また皆様からのご要望にもお応えできるよう活動してまいります。

【 令和7年度の訪問看護師養成研修のご案内 】

宮崎県看護協会では、県の委託を受けて、訪問看護の人材を育成するために「宮崎県訪問看護師養成研修体系」に基づいて訪問看護師養成研修の企画・運営をしています。

訪問看護に関心のある看護職から訪問看護管理者まで、段階に応じて専門的知識・技術を修得することができるよう訪問看護師のキャリアを支援しています。

満足度の高い研修です！ ……

目指す訪問看護師像 ※地域包括ケアの中の要となる訪問看護師

- ♥ 訪問看護の対象となる人々の「生活」を基盤とした看護が実践できる訪問看護師
- ♥ 多職種との連携・協働の中で自らの役割を自覚し、メンバーシップ・リーダーシップがとれる訪問看護師
- ♥ 訪問看護の実践や役割を社会に向けて発信できる訪問看護師

※お申込は、右記の二次元コード(研修申込サイト「マナブル」)からお申し込みください。



研修名	概要備考
訪問看護管理者研修 ベーシックコース 申込期間: 終了しました	<ul style="list-style-type: none"> ● 訪問看護管理者に必要な知識・技術・態度と、訪問看護ステーションの運営・経営、人材育成能力を取得する研修です。 ※課題解決や仲間づくりにつながる機会として、訪問看護ステーションの実習を企画しました。
訪問看護管理者研修受講者 フォローアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> ● 昨年度の訪問看護管理者研修受講者が、研修での学びを通して、課題解決に取り組んだ看護管理実践の成果を発表。 ※実践報告を通し、情報共有することで課題の整理ができ、看護サービスの質評価・改善につなげることができます。
訪問看護師研修STEP2 ～専門分野の知識・技術習得 するためのステップアップ研修～ 申込期間: 終了しました	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門分野の知識・技術を習得し、高度医療の看護実践に活かすことができる研修です。 ※訪問看護研修STEP1修了者、または訪問看護実務経験3年以上の看護職(管理者の推薦が必要)の皆さん! ステップアップしましょう!!
訪問看護師研修STEP1 ～訪問看護基礎研修～ 申込期間: 5/15～5/30	<ul style="list-style-type: none"> ● 訪問看護に必要な基礎知識・技術を習得することができます。 ※「訪問看護eラーニング」の修了者で訪問看護の基礎を学びたい看護職であれば、どなたでも受講できます。
新卒訪問看護師研修	<ul style="list-style-type: none"> ● 訪問看護ステーションに勤務する新卒看護師のための育成をサポートいたします。
訪問看護師養成 コアカリキュラム ～訪問看護を体験してみよう～ 申込期間: 6/2～6/20	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療機関で働く看護職や学生、潜在看護師やキャリアを活かしたい等、訪問看護に興味・関心のある方が研修や体験を通して、訪問看護のを知ることができます。 ※訪問看護のことをわかりやすく、楽しく学べますよ! 次のステップにもGO!!
訪問看護研修公開講座 訪問看護研修STEP1 (1日) 訪問看護研修STEP2 (4日) 訪問看護管理者研修 (1日) ※各講座の申込期間はHPでご確認ください。	<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅ケアに関心のある看護職や研修コースが受講できない訪問看護師等が訪問看護の学びを深めることができます。 ※医療機関や福祉施設等で働く看護職、潜在看護師やキャリアを活かしたい方など、大歓迎!



※「訪問看護師養成研修」は、医療機関の「みなし訪問看護師」の従事者の方々も受講できます。

研修内容の詳細は、ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

担当: 在宅支援室

事務局からのお知らせ

○看護協会入会等について 2025年度の入会・再入会、継続手続きは引き続き受付中です!

新規入会・再入会の方

勤務しているご担当者の方に手続きについてご確認ください。

「キャリアース」を利用されますと、Webで手続きができますので、是非ご利用ください。



2024年度以前からの継続入会の方

会費未納の方は、下記の方法でお支払いください。

- ▶ **口座振替の方**…2月27日が振替日でしたが、引き落としができなかった方は、登録住所宛にコンビニ収納用紙が発送済みです。紛失された方は、再発行も可能ですのでご連絡ください。
- ▶ **施設とりまとめの方**…自施設の担当の方にご確認ください。
- ▶ **コンビニ払い・銀行振込の方**…お早めにお支払いください。

研修を申し込みされる皆さまへ

研修を会員価格で受講するには、**研修を申し込む時点で会員**(継続の方は2025年度の会費納入済、新規・再入会の方は、入会手続中)でなければなりません。入会手続き及び会費納入後、マナブルに反映されるまでに1ヶ月程度かかる場合もありますので、研修を申し込む前に宮崎県看護協会へお尋ねください。

みやざきナースToday2025について

日時 **5.10 SAT** 10:00-14:00

場所 **宮交シティ** ※諸事情により、内容が変更になる場合があります

2F

TSUTAYA BOOKSTORE宮交シティ

- 本で触れる看護の世界
- 看護進路相談
- AED体験

1F

アポロの泉

- キッズナース服チャレンジ
- ふれあい看護体験展示
- 心と身体の健康チェック
- 看護職の紹介



令和6年度 理事会報告

	第7回	第8回
月日	令和7年1月18日(土) 9:55~11:45	令和7年3月15日(土) 10:00~11:45
会員数	8,540名 保健師:193名 助産師:236名 看護師:7,720名 准看護師:391名	8,577名 保健師:195名 助産師:237名 看護師:7,751名 准看護師:394名
協議事項	協議1. 基本方針:今回はなし 協議2. 事業推進に関する事項 2-1 事業報告(令和6年10月~12月分)(案)について:承認 2-2 「定款細則」及び「選挙及び選挙管理委員会に関する規則」の改正について:承認 2-3 特別委員会「医療安全推進委員会」「まちの保健室地区代表者委員会」の構成委員の変更(案)について:承認 2-4 特別委員会「宮崎県看護協会史~活動の記録(仮)~」編さん委員会の設置について:承認 協議3. 管理的事項:今回はなし 協議4. 人事関係:今回はなし 協議5. その他:今回はなし	協議1. 基本方針 1-1 令和7年度重点事業並びに事業計画(案):承認 協議2. 事業推進に関する事項 令和7年度宮崎県看護協会通常総会について 2-1 プログラム(案)について:承認 2-2 通常総会議長団等の選出(案)について:承認 2-3 通常総会提出議案:承認 2-4 令和8年度選挙管理委員会委員について:承認 2-5 令和7年度職能委員並びに常任委員等(案)の選任について:承認 2-6 令和7年度宮崎県看護協会収支予算(案)について:承認 協議3. 管理的事項 3-1 寄附金の執行について:承認 3-2 「育児・介護休業等に関する規則」の改正について:承認 協議4. 人事関係:今回はなし 協議5. その他 5-1 令和7年度宮崎県看護協会会長表彰候補者の選考について:承認 5-2 令和7年度理事会等開催計画(案)について:承認
報告事項	1. 「役員等の推薦及び推薦委員会取扱い要領」の改正について 2. 寄附金の受け入れについて 3. 令和7年度「看護の日・看護週間」について 4. 令和6年度宮崎県看護研究学会について	1. 日本看護協会理事会報告 2. 令和7年度「看護の日」記念宮崎県知事表彰推薦について

令和7年(2025年)4月と10月に「育児・介護休業法(育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律)」及び「次世代育成支援対策推進法」の改正法が順次施行されます。

育児・介護休業法の改正内容は、男女ともに仕事と育児・介護を両立できるよう、育児期に柔軟な働き方を実現するための措置の拡充や介護離職防止のための雇用環境整備、個別周知・意向確認の義務化などです。

事業主は、この改正を正しく理解し、雇用環境整備(社内の制度・規程等を適切に整備し直す)、個別周知・意向確認を行う必要があります。



1 就業規則の追記・修正

制度の変更や公表義務の拡大など、改正事項を反映した就業規則の変更が必須です。特に、育児休業や介護休業の対象拡大、柔軟な働き方に関する取り扱いなどは、明確に規定しておかなければ混乱を招くおそれがあります。法令に適合した形で、社内状況に即したルールを策定・整備しなければなりません。

2 介護離職防止のための雇用環境整備

事業主は以下の①～④のいずれかの措置を講じなければなりません。

- ① 介護休業・介護両立支援制度等に関する研修の実施
- ② 介護休業・介護両立支援制度等に関する相談体制の整備(相談窓口設置)
- ③ 自社の労働者の介護休業取得・介護両立支援制度等の利用の事例の収集・提供
- ④ 自社の労働者へ介護休業・介護両立支援制度等の利用促進に関する方針の周知



3 働き方に関する個別の意向聴取・配慮

- 従業員本人や配偶者の妊娠・出産の申し出があったとき、及び子が3歳になるまでの時期(子の3歳の誕生日の1ヶ月前までの1年間)に、個別に意向の確認をしなければなりません。聴取内容は、上記の二次元バーコードで確認してください
- 介護に直面した旨の申出をした従業員に対して、事業主は介護休業制度の利用の意向の確認を個別に行わなければなりません。周知事項や意向の確認の詳細は上記の二次元バーコードで確認してください。

4 従業員への周知

就業規則の変更や社内規程の策定と併せて、従業員に周知徹底を図る必要があります。社内研修や説明会を開催したり、従業員が気軽に制度を確認できる仕組みを整えましょう。

産休・育休は、法律に基づいて労働者が申請・請求できる権利です。会社が、従業員からの申請・請求に対して拒否することは一部の例外を除き違法にあたりますので、産休・育休についての社内理解を深め、就業規則を整備する等の準備を徹底しましょう。



法令に違反した場合のリスク

育児・介護休業法は、規模や業種を問わず、全ての事業主に適用される法律です。法令に違反した場合、厚生労働大臣から報告を求められたり、助言・指導・勧告を受けたりする可能性があります。報告の求めに応じない、または虚偽の報告を行った場合は最大20万円の過料に処され、勧告にも従わなければ、その旨が公表されます。企業名が公表されると社会的信用が大きく低下するなどの影響が生じかねません。こうした事態を防ぐためにも、法改正への対応漏れがないよう計画的に準備し、法令遵守を徹底することが求められます。



助成金等企業に対する支援制度

従業員の仕事と家庭の両立支援や女性が活躍できる環境整備に取り組む事業主に、次のような助成金制度があります。

両立支援等助成金

- 出生時両立支援コース
- 介護離職防止支援コース
- 育児休業支援コース

申請先は宮崎県労働局雇用環境・均等部(室) **0985-38-8821**

厚生労働省の仕事と家庭の両立取組を支援する情報サイト「両立支援のひろば」には、様々な事例や助成金情報が記載されています。



令和6年度ナースセンター実績

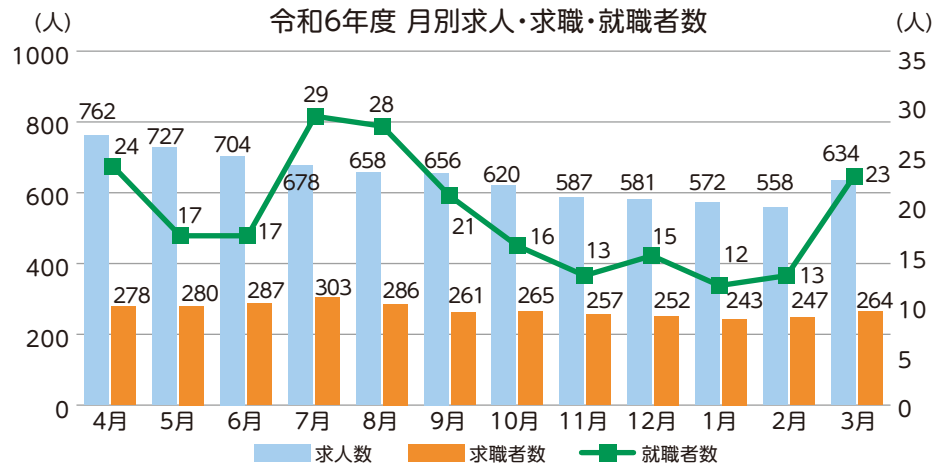
求人・求職実績(看護職の無料職業紹介所)(令和6年4月～令和7年3月) 平均求人倍率2.4倍

就職活動は、
ナースセンターで!

ナースセンターの令和6年度の求人・求職実績では平均すると求人数は645人、求職者は268人でした。就職者は1年間で228人でした。

eナースセンター
都道府県看護協会による無料職業紹介事業

無料職業紹介
eナースセンター⇒

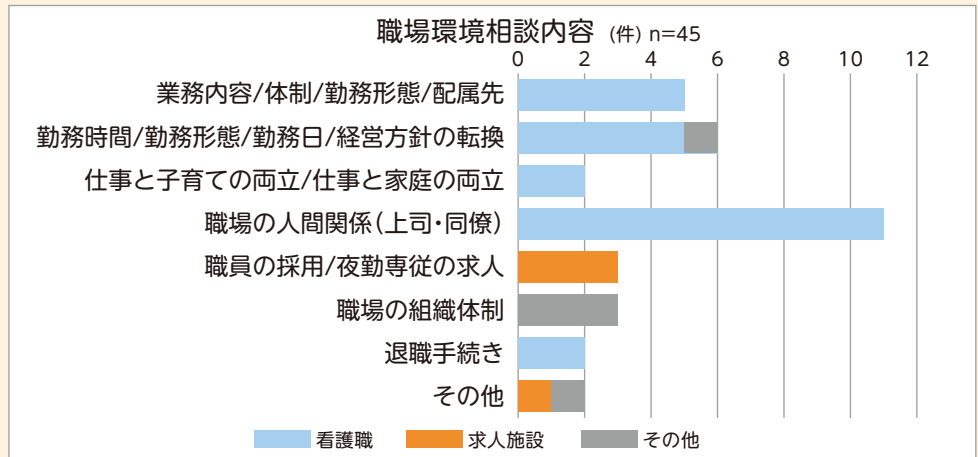


職場環境相談窓口の実績

相談窓口は機能
していますか?!

ナースセンターには看護職や求人施設から、職場環境に関する相談が寄せられ令和6年度は45件でした。一番多いのは職場の人間関係(上司・同僚)、特にハラスメントに関する内容でした。職場の相談窓口を利用していない方には、相談窓口を活用するようにアドバイスしています。是非、職員が安心して相談できることを伝えてください。また、窓口が機能するためには、施設側の相談担当者の教育も重要です。自施設の相談窓口について点検をお願いします。

求人施設からは、職員の採用や夜勤専従に関する相談がありました。「求人施設の強みを求人票に反映させること」「ハローワークのイベントを活用すること」、「現職員の夜勤専従への配置転換」などのアドバイスを行っています。



令和7年度ナースセンター事業

ナースセンターでは、4つの事業をととして、看護職の確保、定着、復職支援に取り組めます。

その他、看護管理者等支援事業や看護補助者の確保定着推進事業にも取り組めます。

1. 就業支援

看護職の就業支援と人材確保

無料職業紹介事業の実施
eナースセンター求人求職サイトの運営
就業相談の対応/ハローワークでの出前就業相談
セカンドキャリア支援

2. 復職支援

潜在看護職の復職支援

講義演習コース
ベーシック研修/分野別看護研修
採血・点滴技術演習
地区別研修(延岡・都城地区/ハローワーク)
就職準備コース/就職準備セミナー

3. 職場環境づくり

看護職の職場環境を支援

職場環境相談窓口
働き方改革研修会の実施
多様な働き方等の情報提供
地区施設代表者会議等で情報共有

4. 看護の魅力発信

未来の看護職を支援

看護進路相談会
ふれあい看護体験/看護の出前授業
看護系進学状況調査

看護のシゴト出前就業相談 in ハローワーク

「看護のシゴト出前就業相談」では、お住いの地域の身近なハローワーク（県内5か所）で、経験豊かな看護職が、相談者の皆様と同じ目線で、仕事の悩みや不安に寄り添います。守秘義務がありますので、安心してご利用ください。

令和7年度の就業相談員

ハローワーク宮崎



横田 弘子 相談員



菊野 里美 相談員

ハローワーク延岡



黒木 千里 相談員



矢野 裕子 相談員

ハローワーク高鍋



黒木 富子 相談員

ハローワーク都城



入江 博美 相談員



田原 祐子 相談員

ハローワーク小林



末永 淳子 相談員

看護協会の会員・非会員に
関係なくご利用できます

職場の悩みや不安を
相談してみませんか

就業の相談や施設見学の
お手伝いも行います

看護職の募集の相談にも
対応します



事前予約不要
相談無料

ハローワーク以外にも
ナースセンターに直接相談可能です。
まずはお電話を！

0985-58-4525

来所・電話・メール・LINEでもOK

場 所	開催日・時間	
ハローワーク宮崎	2回/毎月第2・第4月曜日	10:00～16:00
ハローワーク延岡	1回/毎月第2水曜日	10:00～15:00
ハローワーク高鍋	1回/毎月第3火曜日	10:00～12:00
ハローワーク都城	1回/毎月第2木曜日	10:00～15:00
ハローワーク小林	1回/毎月第2月曜日	10:00～12:00

★会場と日程をご確認の上、お気軽にご利用ください

年間
スケジュールは
こちら



宮崎県ナースセンター
からのお知らせ

医療機関の皆さまへ

令和8年度
採用のための

PLEASE USE IT

看護職の採用試験情報
をご提供ください

事業の詳細はこちら



システム「つなぐ。」を活用し県内医療機関の「採用試験情報」を集約・周知(当会のホームページに掲載)することで、看護職の県内就職を支援します。システムの登録・情報掲載は無料です。
採用試験を実施予定の医療機関等の皆さま、ぜひご登録ください！
※システム「つなぐ。」は宮崎県ナースセンター独自のシステムです。



「魅力を高める県内の取組事例集」

看護人材の安定的な確保を図るため、働きやすい職場環境の整備や多様で柔軟な働き方の導入など、宮崎県内の医療機関の取組をまとめた事例集を作成しました。

課題解決に向けた取組
その成果をご紹介します。
看護管理者の皆さま、ぜひご活用
ください！



詳細はこちら

看護の魅力発信事業(宮崎県委託事業)に ご協力ください

宮崎県ナースセンターでは、少子高齢社会において保健医療を担う看護師等の確保を目的に“看護に関する啓発活動”のための看護の魅力発信事業として、ふれあい看護体験、看護の出前授業、看護進路相談会、看護系進学状況調査、職業選択に関するイベントへの協力等を行っています。



ふれあい看護体験

これからの社会を担っていく中学生・高校生に、患者や妊産婦等とのふれあいを通して看護することや命についての理解と関心を深める機会を提供し、看護職を希望する人材の掘り起こしを図ることを目的として、実施しています。令和6年度の「ふれあい看護体験」では、54の体験施設で461名が体験することができました。同年度の看護系進学状況調査では、「ふれあい看護体験」に参加した生徒の77%が看護系に進学していることが確認できました。

調査結果の詳細⇒



ふれあい看護体験2025

実施期間/令和7年7月23日(水)～ 8月8日(金)、8月18日(月)～ 8月22日(金)

多くの方が、この機会を通して医療・看護により関心を高め、看護職に対する夢や憧れを「目標」に変え、看護への道をスタートしています。医療機関等の皆様、ふれあい看護体験の受入れにぜひご協力ください。

※体験受入れについての詳細はこちら⇒



看護の出前授業

中学生・高校生等に看護や医療、健康に関心を持っていただくよう、地域の看護職が各学校に出向いて話をする「看護の出前授業」を実施しています。

令和6年度は、高等学校2校、中学校6校で開催し、高校生63人、中学生900人、教諭61人、保護者1人、計991人が参加しました。担当の先生からは「看護を志望する生徒が多くいるので、現場で活躍している看護師の話を聞くことができ、具体的に仕事内容を知ることができてよかった。」、参加した生徒からは「出前授業を受けて、日頃から感謝の気持ちを忘れないことの大切さを感じた。」という感想が寄せられました。



看護進路相談会のお知らせ

「看護って素晴らしいよ!」「一緒に学びませんか!」そんな気持ちを伝えるために、県内の看護大学・看護専門学校が集結します。県内各学校の情報を一気にGETできるチャンスです!対象は 看護職に興味・関心がある県民、中・高校生および保護者、進路担当の先生です。

多くの方の参加をお待ちしております!

日時/令和7年6月29日(日) 13:00～16:00

会場/宮崎県防災庁舎(5階)

看護進路相談会の詳細・参加申込みはこちら⇒

※中・高校生の申込は学校単位となります



看護のお仕事の魅力を知るチャンス!

みやぎきナースToday2025

入場
無料

日時 5/ 10 土
10:00~14:00

場所 宮交シティ
アポロの泉 × TSUTAYA
BOOKSTORE
宮交シティ

※詳細は15ページをご参照ください。



脳の働きを維持する
ためにも甘いものは
必要です(*^-*)

森の蕎麦cafe 歩歩花

Let's take a break

おすすめ ランチスポット

こんにちはみなさん!今回は委員会のメンバーが選んだ、
看護協会に行くと寄りたくなる素敵なお店をご紹介します☆
濃厚なスープが絶品のラーメン屋、
体に優しいメニューが充実しているカフェ、
ボリューム満点な食堂などなど、
たくさん魅力的なお店があります★
ぜひ、気になるお店に足を運んでみてください!

ストロボキッチン

たまには
エスニックも良い

えぶろん亭

日南海岸ドライブがてら。
こちらも天気の良い日に。
海ビュー絶景。

THE GOOD DAYS

天気の良い日に寄りたい
西海岸スタイルのお店です

surf cafe ulu

青島アサイーボウル。
青島神社近くです

うを佐

老若男女、家族と
行きたい和食茶屋

宮崎水果店

夏は行列。
季節の果物
乗ってまーす

番外編 ~ちょっと寄り道~



アポロンカレー(西都市)

色鮮やかスパイス
たっぷりスープカレー

dish5

牛ステーキ ♥ 肉

風来軒

宮崎の
豚骨ラーメンといえば、
でおなじみの店

ごはん処 りん花

メニューが豊富で悩めます

編集後記



2年間広報出版委員として頼もしいメンバーと貴重な体験をさせて頂きました。コロナ禍から始まり大変な時期が長かったのですが少しでも会員の皆様にお役に立てたのであれば幸いです。

今後はいち会員として会報『なでしこ』を楽しみにして過ごしたいと思います。

広報出版委員 米田 貴博

広報出版委員

米田 貴博 (金丸脳神経外科病院)
山崎 朱美 (平田東九州病院)
長友 寛子 (西都児湯医療センター)
坂元由美子 (増田病院)
安田修一郎 (小林市立病院)
熊倉 仁美 (迫田病院)
高見 多恵 (三股病院)
本田 里美 (竹内病院)
財部 正恵 (都城市医師会病院)
上田麻衣子 (日南市立中部病院)

発行

公益社団法人 宮崎県看護協会

TEL 0985(58)0622 FAX 0985(58)2939

発行責任者/久保 敦子

発行/宮崎市学園木花台西2丁目4-6

E-mail: mkango@d2.dion.ne.jp

https://www.m-kango.or.jp